



PS-H 機能紹介 インボイス制度対応 について

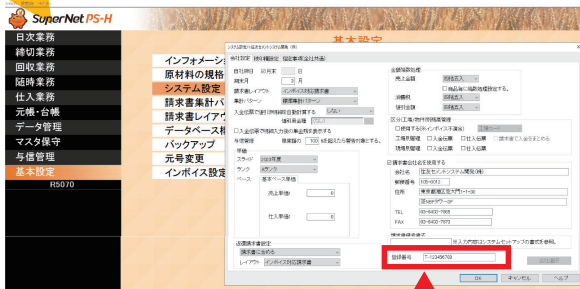
2023年10月1日開始予定のインボイス制度に対応するために弊社では準備を進めています。

インボイス制度に対応できるバージョンはR5071からとなっております。

弊社担当がお客様先への訪問などで順次バージョンアップを進めていきます。

本誌ではインボイス制度に対応するために、どのような機能が追加されるかをご案内させていただきます。

① 登録番号について



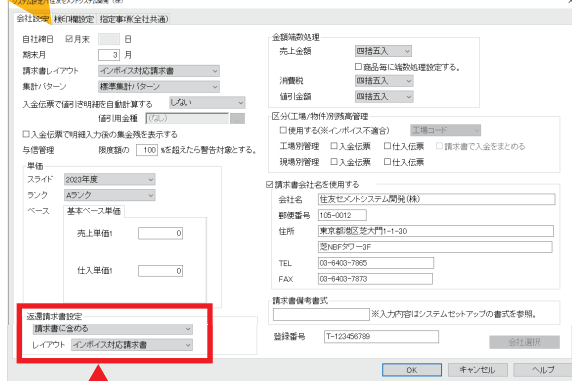
基本設定のシステム設定にインボイス登録番号を入力する項目が増えます。

③ 返還伝票入力について

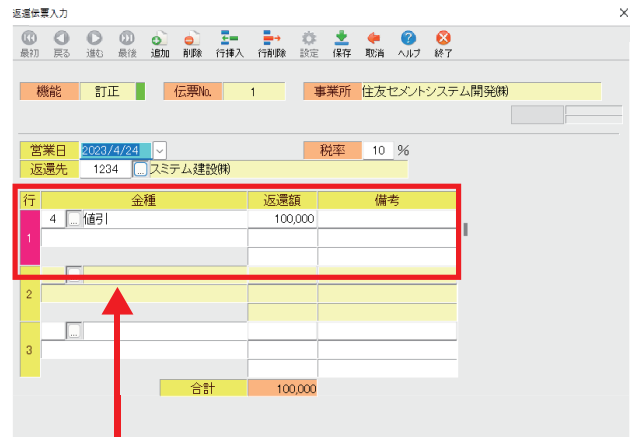


元帳・台帳のメニューに返還台帳が追加されます。

② 適格返還請求書設定について



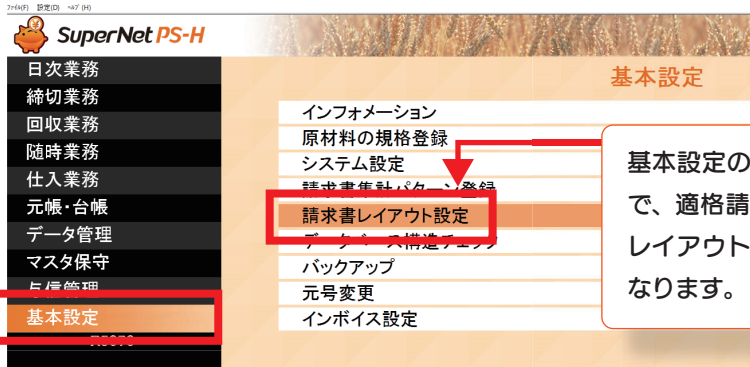
システム設定に「返還請求設定」という項目が増えます。
適格返還請求書を発行する際に適格請求書に含める、または分けて適格返還請求書を発行するかを選択することが出来ます。



値引額が1万円以上の場合、返還伝票を作成し請求書に記載出来るようにしています。
値引額が1万円未満の場合、返還伝票を作成せずに通常通りの値引きが認められています。

返還伝票については①返還台帳 ②請求書発行 ③返還請求書発行、以上の3箇所から作成出来るようになります。
返還伝票で入力した金額と返還伝票に対する消費税は、請求書または返還請求書に出力されます。
(請求書と返還請求書のどちらに出力するか、②に記載しているシステム設定「返還請求書設定」で選択することが出来ます。また取引先マスタで個別に選択することも可能です)

④ 請求書レイアウト設定について（適格請求書・適格返還請求書の設定）

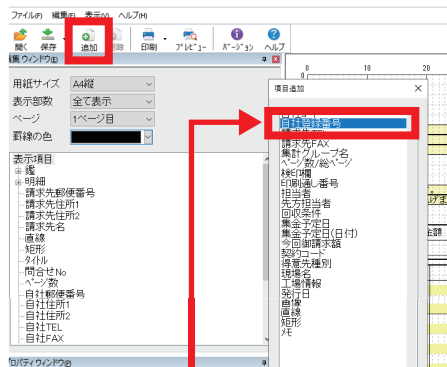


基本設定

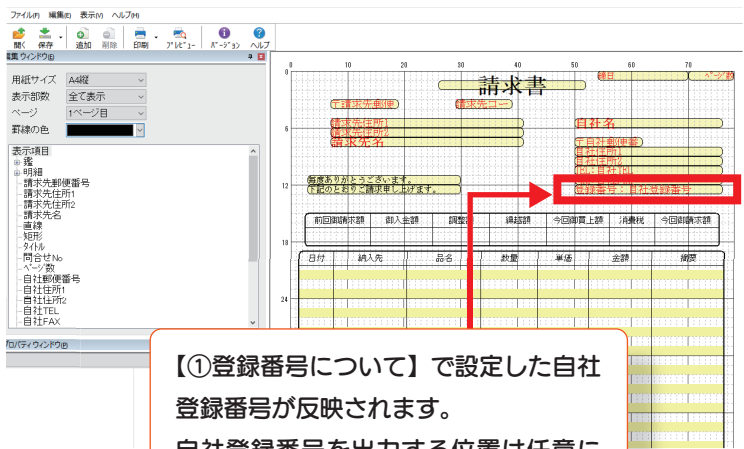
- インフォメーション
- 原材料の規格登録
- システム設定
- 請求書集社ボタン登録
- 請求書レイアウト設定**
- データバックアップ機能
- バックアップ
- 元号変更
- インボイス設定

基本設定の請求書レイアウト設定内で、適格請求書、適格返還請求書のレイアウトを設定することが可能となります。

適格請求書設定



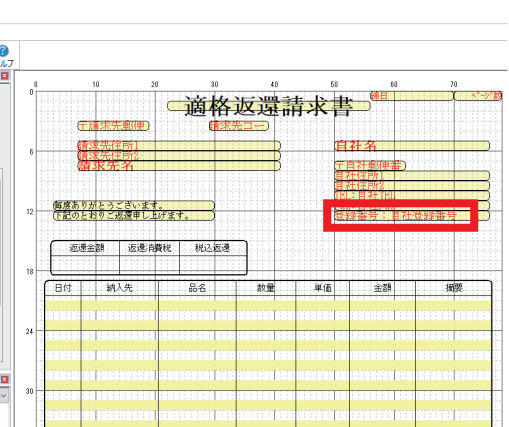
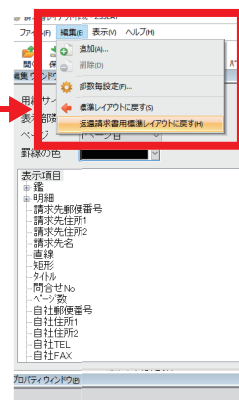
請求書レイアウト設定の追加ボタンから自社登録番号を追加出来るようになります。



【①登録番号について】で設定した自社登録番号が反映されます。自社登録番号を出力する位置は任意に調整可能です。

適格返還請求書設定

編集 (E) から【適格返還請求書用標準レイアウトに戻す (H)】が追加されます。本機能を使用することで標準的な適格返還請求書を作成することが可能です。



インボイス制度については 2023 年 10 月 1 日から始まります。本機能や詳細な設定については次号 2023 年スタジオ Q 夏号や、弊社営業が現地に訪問した際のご案内、フリーダイヤルでのお問い合わせ対応などで順次対応してまいりますので宜しくお願い致します。